

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第2区分
 【発行日】令和7年2月6日(2025.2.6)

【国際公開番号】WO2024/004459
 【出願番号】特願2024-530383(P2024-530383)

【国際特許分類】

H 0 1 L 2 3 / 4 7 3 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 5 K 7 / 2 0 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 2 M 7 / 4 8 (2 0 0 7 . 0 1)

10

【F I】

H 0 1 L 2 3 / 4 6 Z

H 0 5 K 7 / 2 0 P

H 0 2 M 7 / 4 8 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年11月22日(2024.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電気回路ユニットと、冷却液が通過する冷却器と、繊維体と、を有するユニットであって、

前記電気回路ユニットは、前記冷却器により冷却され、

前記繊維体は、前記冷却器の冷却液導入口に配置された部分を有し、

前記冷却器にて冷却液が流れる液流方向と交差する交差方向視において、前記電気回路ユニットは前記繊維体とオフセットする部分を有する、

30

ユニット。

【請求項2】

電気回路ユニットと、冷却液が通過する冷却器と、繊維体と、を有するユニットであって、

前記電気回路ユニットは、前記冷却器により冷却され、

前記繊維体は、前記冷却器の冷却液導入口に配置された部分を有し、

冷却液は、前記繊維体の表面側に沿って流れる、

ユニット。

【請求項3】

請求項1に記載のユニットであって、

冷却液は、前記繊維体を通過して前記冷却器に導入される、

ユニット。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明のある態様によれば、ユニットは、前記電気回路ユニットは、前記冷却器により冷却され、前記繊維体は、前記冷却器の冷却液導入口に配置された部分を有し、前記冷却

50

器にて冷却液が流れる液流方向と交差する交差方向視において、前記電気回路ユニットは前記繊維体とオフセットする部分を有する。

10

20

30

40

50